

## 鈴鹿青少年の森

鈴鹿青少年の森は、次世代を担う青少年が自然の中でスポーツや屋外活動に親しみ、心身を鍛錬し高い豊かな人間性を養うとともに、団体活動を通じて社会連帯意識を強め、心身ともに健康で豊かな青少年を育成する場とするため、歴史的に意義深い明治100年を記念して、昭和47年に供用開始した面積51.3㍍の総合公園です。鈴鹿サーキットに隣接し、園内にはキャンプ場や炊飯場、多目的広場等があり、園内の森を使った自然体験学習の場として、学校行事等でよく利用されています。ジョギング、散策をする利用者が多いのが特徴です。

### 【公園の基本的事項】

#### (1) 施設の設置目的

青少年が自然の中で野外活動に親しみ、心身を鍛錬し豊かな人間性を養うとともに、団体活動を通じて社会連帯意識を強め、心身ともに健康で豊かな青少年を育成する場とする。

#### (2) 施設運営の基本的な方向性（基本方針）

- ・ 鈴鹿青少年の森の果たす役割や効用の最大化
- ・ より良いサービスの提供、適切かつ効率的な公園の管理運営

#### (3) 利用者の推移

- ・ H29年度 296,487人
- ・ H28年度 314,559人
- ・ H27年度 262,823人